# 1. 決算の概要

# (1) 貸借対照表関係

## ① 貸借対照表の状況と経年比較

資産の部 (単位:百万円)

科目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
固定資産	50, 768	51, 306	53, 760	56, 274	59, 497
流動資産	25, 397	27, 389	26, 539	25, 706	22, 927
資産の部合計	76, 165	78, 695	80, 299	81, 981	82, 425

# 負債・純資産・繰越収支差額の部

科目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
固定負債	2, 134	2, 175	2, 083	2, 091	2, 024
流動負債	2, 072	2, 074	2, 157	2, 174	2, 196
負債の部合計	4, 206	4, 250	4, 240	4, 266	4, 220
基本金	70, 827	71, 680	75, 167	78, 307	81, 723
繰越収支差額	1, 132	2, 765	890	△ 591	△ 3,519
純資産の部合計	71, 959	74, 445	76, 058	77, 715	78, 204
負債及び純資産の部合計	76, 165	78, 695	80, 299	81, 981	82, 425

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

# ② 財務比率の経年比較

(単位:%)

比率	算式(*100)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
運用資産余裕比率		304. 4	338. 6	331.3	352. 5	277. 5
流動比率	流動資産 	1, 225. 7	1, 320. 6	1, 230. 4	1, 182. 4	1, 044. 0
総負債比率	総負債(負債の部合計) 総資産(資産の部合計)	5. 5	5. 4	5. 3	5. 2	5. 1
前受金保有率	现金預金 前受金	1, 432. 6	1, 536. 8	1, 431. 3	1, 372. 5	1, 224. 8
基本金比率	基本金 基本金要組入額	100. 0	100.0	100.0	100.0	100. 0

2022年度の資産の部の合計は、前年度末より約4億円増の約824億円となり、内訳として有形固定資産が約466億円、特定資産が約69億円、その他の固定資産が約59億円、流動資産が約229億円であった。一方、負債の部の合計は、前年度末より微減の約42億円となり、内訳として固定負債が約20億円、流動負債が約22億円であった。また、基本金は約817億円、繰越収支差額は約35億円のマイナスとなり、純資産の部合計は約782億円で、前年度から約5億円増加した。

# ●貸借対照表

学校法人の当該年度末(3月末)における財政状態(資産・負債・純資産)を表すものです。

## (2) 資金収支計算書関係

#### ① 資金収支計算書の状況と経年比較

収入の部 (単位:百万円)

科目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
学生生徒等納付金収入	12, 127	11, 914	11, 598	11, 371	10, 970
手数料収入	253	238	207	193	186
寄付金収入	82	87	107	60	56
補助金収入	584	836	1, 145	1, 366	1, 464
資産売却収入	0	200	600	500	500
付随事業・収益事業収入	270	268	174	213	232
受取利息・配当金収入	43	44	47	41	41
雑収入	119	195	335	180	290
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1, 761	1, 771	1, 831	1, 860	1, 848
その他の収入	614	324	349	1, 790	7, 142
資金収入調整勘定	△ 2, 181	△ 1,909	△ 2,054	△ 1,965	△ 2, 122
前年度繰越支払資金	24, 840	25, 228	27, 216	26, 208	25, 528
収入の部 合 計	38, 517	39, 200	41, 561	41, 820	46, 138

#### 支出の部

科 目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費支出	5, 477	5, 643	5, 913	5, 677	5, 989
教育研究経費支出	2, 650	2, 557	3, 379	3, 125	3, 753
管理経費支出	1, 215	1, 226	1, 167	1, 317	1, 487
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	6	2	0	0	0
施設関係支出	1, 416	201	371	1, 583	6, 873
設備関係支出	339	361	611	467	1, 038
資産運用支出	1, 989	1, 810	3, 710	3, 910	4, 196
その他の支出	361	331	345	364	338
資金支出調整勘定	△ 168	△ 150	△ 146	△ 154	△ 171
翌年度繰越支払資金	25, 228	27, 216	26, 208	25, 528	22, 634
支出の部 合 計	38, 517	39, 200	41, 561	41, 820	46, 138

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

#### [概要]

2022年度の収入の部は、前年度と比較し、大学の定員厳格化の進行に伴う学生生徒等納付金収入の約4億円減、高等教育の修学支援新制度<授業料等減免>及び私立大学等経常費補助金の増額による補助金収入の約1億円増、退職金財団等給付金収入の増額による雑収入の約1億円増、第2号基本金等の引当特定資産取崩しによるその他の収入の約53億円増となった。

支出の部は、前年度と比較し、退職金支出の増額による人件費支出の約3億円増、長久手キャンパス整備工事をはじめと する中長期計画を踏まえた各種事業による教育研究経費支出の約6億円増、管理経費支出の約1億円増、施設関係支出の 約52億円増、設備関係支出の約5億円増となった。

結果として、翌年度繰越支払資金は、前年度比約29億円減の約226億円であった。

#### ●資金収支計算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金(現金預金)の収入 及び支出のてん末を表すものです。

# <主な科目の説明>

学生生徒等納付金収入・・・学生生徒から徴収する入学金・授業料等が該当します

手数料収入・・・主に入学検定料が該当します

資金収入調整勘定・・・当年度の収入でないもの(期末未収入金、前期末前受金)を控除する科目です

教育研究経費支出・・・教育や研究のための支出が該当します

管理経費支出・・・教育研究経費支出以外の経費支出です

施設関係支出・・・建物、構築物等固定資産の取得を表す科目です

設備関係支出・・・機器備品、図書、ソフトウェア等の取得を表す科目です

資金支出調整勘定・・・当年度の支出でないもの(期末未払金)を控除する科目です

翌年度繰越支払資金・・・当年度の資金収支の収入と支出の差額です。貸借対照表の「現金預金」の金額と一致します

# ② 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

教育活動による資金収支 (単位:百							
科目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度		
教育活動資金収入計	13, 407	13, 520	13, 534	13, 346	13, 180		
教育活動資金支出計	9, 343	9, 427	10, 461	10, 120	11, 229		
差引	4, 063	4, 093	3, 073	3, 226	1, 950		
調整勘定等	△ 301	△ 65	△ 59	184	△ 137		
教育活動資金収支差額	3, 762	4, 027	3, 014	3, 411	1, 813		

## 施設整備等活動による資金収支

科目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
施設整備等活動資金収入計	30	19	35	1, 342	6, 770
施設整備等活動資金支出計	2, 855	1, 663	4, 183	5, 251	11, 009
差引	Δ 2, 825	△ 1,643	△ 4, 147	△ 3,908	△ 4, 238
調整勘定等	39	Δ 8	△ 16	0	12
施設整備等活動資金収支差額	Δ 2, 786	△ 1,651	△ 4,164	△ 3,908	△ 4, 226
	•	•		•	
小量 (基本活動次人由于关切:长乳数供生活動次人由于关切)	075	0 076	۸ 1 140	۸ 407	A 0 410

小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	975	2, 376	△ 1.149	△ 497	△ 2,412
		_,	,		

# その他の活動による資金収支

科 目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
その他の活動資金収入計	531	484	849	744	799
その他の活動資金支出計	1, 125	874	708	926	1, 281
差引	△ 594	△ 390	141	△ 182	△ 481
調整勘定等	7	2	0	0	0
その他の活動資金収支差額	△ 587	△ 388	141	△ 182	△ 481

支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	387	1, 987	Δ 1,008	△ 679	△ 2,893
前年度繰越支払資金	24, 840	25, 228	27, 216	26, 208	25, 528
翌年度繰越支払資金	25, 228	27, 216	26, 208	25, 528	22, 634

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

(単位:%)

比率	算式(*100)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額	28. 1	29. 8	22. 3	25. 6	13. 8
教育/D 到員並收入左領比平 	教育活動資金収入計	20. 1	29.0	22. 3	23. 0	10.0

# [概要]

2022年度の教育活動による資金収支の収支差額は約18億円の収入超過、施設整備等活動による資金収支の収支差額は、長久手キャン パス整備工事をはじめとする中長期計画を踏まえた各種事業による約42億円の支出超過、その他の活動による資金収支の収支差額は 約5億円の支出超過となり、結果として、翌年度繰越支払資金は約226億円で、前年度繰越支払資金に比べ約29億円減少した。

#### ●活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の決算額を3つの活動区分(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)に分け、活動ごとの資金の流れを表すものです。

(3) 事業活動収支計算書関係 ① 事業活動収支計算書の状況と経年比較

(単位:百万円)

_							<u>(単位:白力円)</u>
$\angle$		科目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	事	学生生徒等納付金	12, 127	11, 914	11, 598	11, 371	10, 970
	業	手数料	253	238	207	193	186
	活	寄付金	59	70	117	67	38
	動収	経常費等補助金	577	835	1, 129	1, 351	1, 462
教	入	付随事業収入	270	268	174	213	232
育	の部	雑収入	119	195	335	180	290
活動	ПÞ	教育活動収入計 ①	13, 407	13, 521	13, 564	13, 377	13, 181
収	事業	人件費	5, 512	5, 681	5, 822	5, 687	5, 922
支	活	教育研究経費	4, 196	4, 000	4, 798	4, 453	5, 016
	動支	管理経費	1, 462	1, 446	1, 386	1, 546	1, 742
	出の	徴収不能額等	0	0	0	0	0
	部	教育活動支出計 ②	11, 171	11, 128	12, 007	11, 687	12, 681
	教育	育活動収支差額 ③(①-②)	2, 236	2, 393	1, 556	1, 689	499
<b>≠</b> 4-	収事	受取利息・配当金	43	44	47	41	41
教育	入業の活	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
活	部動	教育活動外収入計 ④	43	44	47	41	41
動	支事	借入金等利息	0	0	0	0	0
外収	出業の活	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
支	部動	教育活動外支出計 ⑤	0	0	0	0	0
^	教育	活動外収支差額 ⑥ (④-⑤)	43	44	47	41	41
経常	収支	<b>差額</b> ⑦ (③+⑥)	2, 279	2, 437	1, 604	1, 731	541
	収事	資産売却差額	0	55	0	0	0
l	入業 の活	その他の特別収入	41	34	45	51	47
特別	部動	特別収入計 ⑧	41	89	46	51	47
収	支事	資産処分差額	49	42	37	125	99
支	出業の活	その他の特別支出	0	0	0	0	0
	部動	特別支出計 ⑨	49	42	37	125	99
	特別	収支差額 ⑩ (8-9)	△ 7	47	8	△ 74	△ 52
基本	金組	入前当年度収支差額 ① (⑦+⑩)	2, 271	2, 485	1, 612	1, 656	489
基本	金組	l入額合計 ①D	△ 2,620	△ 852	△ 3, 487	△ 3, 139	△ 3, 458
当年	度収	(支差額 (13) (11)+(12)	△ 349	1, 633	△ 1,874	△ 1,482	△ 2,969
		越収支差額 4	1, 244	1, 132	2, 765	890	△ 591
		<b>(崩額 15)</b>	236	0	0	0	42
翌年	度繰	越収支差額 (16)(13)+140+15)	1, 132	2, 765	890	△ 591	△ 3,519
(参	考)						
事業	活動	如人計 ① (①+④+⑧)	13, 491	13, 656	13, 657	13, 470	13, 270
事業	活動	1支出計 18 (②+⑤+⑨)	11, 220	11, 171	12, 045	11, 813	12, 781

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

# ② 財務比率の経年比較

(単位:%)

比率	算式(*100)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費比率	人件費 経常収入	41.0	41.9	42. 8	42. 4	44. 8
教育研究経費比率	教育研究経費_ 経常収入	31. 2	29. 5	35. 3	33. 2	37. 9
管理経費比率	管理経費 経常収入	10. 9	10. 7	10. 2	11.5	13. 2
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額 事業活動収入	16. 8	18. 2	11.8	12. 3	3. 7
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 経常収入	90. 2	87. 8	85. 2	84. 7	83. 0
人件費依存率	人件費 	45. 5	47. 7	50. 2	50. 0	54. 0
経常収支差額比率	経常収支差額_ 経常収入	16. 9	18. 0	11.8	12. 9	4. 1

#### 「概要

2022年度の教育活動収支差額は約5億円の収入超過で、単年度において必要な教育活動の支出を教育活動収入で 賄うことができた。また、教育活動外収支差額は約4,000万円の収入超過、特別収支差額は約5,000万円の支出超過と なり、結果として、基本金組入前当年度収支差額は約5億円の収入超過となった。また、基本金へ約34億円を組入れ た結果、当年度収支差額(基本金組入前当年度収支差額一基本金組入額合計)は約29億円のマイナスとなり、前年 度繰越収支差額(マイナス約6億円)を加えた翌年度繰越収支差額は約35億円のマイナスとなった。これは中長期計 画を踏まえた設備投資であり、また、第2号基本金の複数年に亘る組入れによるものである。

#### ●事業活動収支計算書

当該会計年度の事業活動ごと(教育活動、教育活動以外の経常的活動、前二者以外の活動)の収入及び支出の内容、並びに基本金組入れ後の当該年度のすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を表すものです。

#### <主な科目の説明>

寄付金・・・資金収支の寄付金収入から施設・設備に関連する寄付金を控除し、施設・設備以外の現物寄付を加算していますまた、施設・設備に関連する寄付金(現物寄付を含む)は特別収支のその他の特別収入に計上されています

経常費補助金・・・・資金収支の補助金収入から施設・設備に関連する補助金を控除しています。また、施設・設備に関連する補助金は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

教育研究経費・・・資金収支の同科目(一部科目は現物寄付含む)に減価償却額が加算されています

管理経費支出・・・資金収支の同科目(一部科目は現物寄付含む)に減価償却額が加算されています

基本金組入額合計・・・学校法人が教育研究活動を円滑に遂行していくために必要となる資産を取得し、教育水準を低下させることなく継続的に保持するために組み入れる金額です

前年度繰越収支差額・・貸借対照表の翌年度繰越収支差額の前年度末欄の金額と一致します 翌年度繰越収支差額・・貸借対照表の翌年度繰越収支差額の本年度末欄の金額と一致します